

ふれあい情報

速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)
 ■発行人 羽山 治美
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541
 <e-mail>taishyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp

2013年1月16日(水) 第157号

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

第3回幹事会

2013年運動方針

策定の日程決まる

退職者連合は1月15日(火)、連合本部8階三役会議室において第3回幹事会を開催しました。

幹事会の冒頭、阿部保吉会長が年頭あいさつを述べ、その中で総選挙の結果についてふれ「だから言ったじゃないか」と言いたい。だいたい選挙態勢が十分でなかったといわれているが、不十分な中で解散するとはどういうことか。今更言ってもしょうがないが、大事なことは民主党をどう再生し

ていくのか。民主党自身が考えることだ。いま綱領づくりの話があるが、民主党は財界を代表しているのではなく、勤労者国民を代表する政党であることを明確に打ち出していくことだ。これがなければ民主党に明日はない。7月に参議院選挙がある。退職者連合の立場はそれぞれ構成組織の組織内候補の必勝を期するのが第一だ」と強調しました。

会議では、報告事項として中央・地方における組織強化・拡大推進委員会設置状況や第46回総選挙の総括(別掲)などを確認しました。協議事項では、2013年度運動方針策定のスケジュール(別掲)及び1月29日に開催する連合総合政策局との政策調整の打ち合わせ内容、組織強化・拡大に向けた今後の取り組み、第2回組織代表者会議の次第、「3.5男女平等参画討論集会」開催内容、2013年組織実態調査の実施などを決めました。

なお当日の午前には連合本部3階第1会議室で第6回常任幹事会、第12回組織強化委員会を開きました。

○運動方針策定の進め方

(1) 基本的考え方

昨年度に続き、中央退職者組織と地方退職者組織に対して事前に「たたき台」を提案し、意見を求める。

(2) 策定スケジュール

- 1月29日 連合との政策調整
 - 2月12日 第7回常任幹事会
 - 3月12日 第4回幹事会(「運動方針(案)骨子」の検討) *3月中に「原案」を地方退職者組織に送付。
 - 5月10日 地方退職者組織からの意見集約締め切り
 - 6月11日 第6回幹事会(「運動方針案」を確認)
 - 7月11日 第17回定期総会
- (3) 退職者連合と連合の政策調整について(予定)
- ①日時 1月29日(火)16:00~17:30
 - ②場所 連合本部
 - ③出席 (退職者連合) 阿部会長、羽山事務局長、木村・林両事務局長、太田・川端両専門委員長(連合総合政策局) 菅家副事務局長、川島総合政策局長、花井総合政策局長、末永経済政策局長、滝口社会政策局長、伊藤生活福祉生活局長

第46回総選挙について

(退職者連合事務局長談話)

- 1. 第46回衆議院選挙の取り組みに感謝申し上げます。
- 2. 民主党は、選挙前の308議席を大きく割り込み、57議席と激減しました。今回の選挙は民主党政権の3年余りの実績とともに、我が国の形を国民に信を問う選挙でした。
- 3. しかし、民主党への国民の審判は厳しく、一方、野党であった自民党

<第3回幹事会・内容>

I. 報告事項

- 1. 委員会関係について
- 2. 専門委員会関係について
- 3. 中間決算・監査報告
- 4. 第46回総選挙について
- 5. 連合関係

II. 協議事項

- 1. 2013年運動方針策定について
- 2. 組織強化・拡大に向けて
- 3. 第2回組織代表者会議について
- 4. 「3.5男女平等参画集会」について
- 5. 2013年組織実態調査について

III. 当面の日程

IV. その他

は、単独で過半数の294議席を獲得するとともに、連立を組む自公で絶対安定多数の325議席を確保し、維新の会等を含め改憲派が3分の2を占めると言う異常な議会構成となりました。また、投票率は59.3%と戦後最低水準を記録し、政治に対する国民の不信が危惧されます。

4. 2012年12月26日の臨時国会で、自民党の安倍総裁が96代目の内閣総理大臣に就任し、自公連立内閣が発足しました。

5. 注視すべきは、自民党の選挙の重点政策によると、憲法改正草案を提示し、憲法9条を改正し、更に9条の二として、我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全を保持するため、内閣総理大臣を最高指揮官とする国防軍を保持する。と明言しています。そのために、団結権や言論の自由などにも制限を加え、教育改革も進めようとしています。等々、上記の様に、安倍政権は憲法を改正して、我が国を「戦争の出来る国」に代えようとしています。更に、デフレ脱却の手段として、日銀に2%のインフレ目標の協定を迫るなど、強引な金融政策を求めています。が、「物価だけが上がり物価上昇を止められなくなったりする」危険性を、多くの識者が懸念しているように極めて乱暴な政策です。

6. 退職者連合が求める「高齢者の生活を守り平和で豊かな福祉社会」の理念と相反する危険な安倍政権です。

7. 政治状況は、与党から野党へと激変をしましたが、退職者連合は、16回総会(2012.7.12)確認のどおり、連合と連携を図りながら「働くことを軸とする安心社会」と退職者連合の要求実現のために、民主党を中心

とし、退職者連合の方針に賛同する野党との連携を進めます。

以上。

2013年1月15日

.....
第2回組織代表者会議
組織拡大での運動交流に
<第11回,12回組織強化委員会報告>

第12回組織強化委員会は2月に開催する第2回組織代表者会議の2日目(20日)に地域における組織強化・拡大の運動交流を行うことを決め、幹事会で了承されました。概要は以下の通りです。

1. ねらい

地域で組織強化・拡大に積極的に取り組む4つの地域退職者組織の実践事例についてシンポジウム形式で全体化、共通化することを通して各地の地方退職者組織が組織拡大に取り組む上で抱える悩みや問題点などについて課題克服の“お知恵拝借”となるような運動交流とする。

2. パネラー(組織強化委員会が実施したヒアリングの対象地域から)

池田捷治氏(神奈川)、檀勝樹氏(福岡)、富山隆氏(北海道)、船塚俊克氏(石川) ○コーディネイター
 退職者連合・羽山治美事務局長

3. 実践事例の各ポイント

- ①神奈川・・・中長期の拡大目標の設定
- ②福岡・・・7地協を軸とした取り組み
- ③北海道・・・31地区での取り組み
- ④石川・・・県内自治体要請、里山保全活動の取り組み

なお、第11回では組織拡大事例研究「地域ヒアリング・その3」として31地区での組織拡大に取り組む北海道高退連の活動を富山隆事務局長が報告しました。また、第12回では「その4」として石川県退連の船

塚俊克事務局次長(連合石川副事務局長)から石川県における対自治体要求や里山保全活動などの報告を受けました。

3.5 男女平等参画討論集会に参加しよう!

退職者連合では3月5日(火)13:00から“男女平等参画の前進に向けて”(サブ)「女性役員の拡大、女性会員の拡大等」をテーマに連合本部3階AB会議室を会場に討論集会を開催します。また佐村知子氏(内閣府男女共同参画局長)を講師に「今、何故男女共同参画なのか」と題する講演も行います。ふるってご参加ください。

📧 作品募集のお知らせ 📧

第8回連合・ILEC

幸せさがし文化展

今年から80歳以上の方を対象にした「シニア特別賞」ができました。ぜひご応募ください。

◆募集内容

絵画・写真、書道、俳句・川柳

◆応募資格・・・どなたでも応募可

◆締め切り・・・2013年5月15日(水)

◆賞金

①絵画・写真、書道

大賞各10万円・シニア特別賞3万円

②俳句・川柳

大賞各5万円・シニア特別賞3万円

○応募方法など詳しくは下記へご連絡ください。

(社) 教育文化協会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

TEL03-5295-5421

主催：連合、教育文化協会

後援：退職者連合